

# 平成31年度事業計画

## 【総則】

平成31年度は、新元号へ代わる大きな変革の年・節目の年となる。翌年に開催される東京オリンピックに向けてさらなる技術革新・経済発展が進む一方で、少子高齢化に対応できる人材不足は、我が国の喫緊の課題となっている。今後、賛幸会にとっても介護人材の確保と定着は避けられない課題である。平成29年度から実施し、一定の成果を得ている「介護助手」（シニア層を中心とした有償ボランティア）のさらなる活用等、幅広い人材を確保し安定的にサービス向上に努められるよう対応していく。

加えて、平成31年4月から改正施行される介護分野における外国人労働者の採用と定着に向けた取り組みと、ICTの導入による効率化と安全性の確保を、今後の当法人の社会福祉充実計画に盛り込んでいく。さらに、日本各地で起る大規模災害への備えと十分な対応策を社会福祉法人の務めとして捉え、利用者・職員のみならず、地域住民の福祉に一躍を担う法人となるよう取り組む。

## 【平成31年度事業重点事項】

- 1)
    - ・優秀な人材の、採用・定着・育成に組織的に取り組む。
    - ・介護の担い手を幅広い層で構成し、専門職との協働により、より質の高いサービスを安定的に提供する。
    - ・外国人労働者の採用に向けた取り組みを開始し採用・定着につなげる。
  - 2)
    - ・利用者・家族の
    - ・業務のICT化（記録の電子化等）を進め、効率化を図るとともにヒューマンエラーによる事故を減らす。
    - ・法令順守は当然のことながら、外部機関による監査・指導を積極的に受審し、HPなどを通じて情報公開を行う。
    - ・社会福祉充実計画の実施と見直し（GH避難通路・大規模改修・新規事業等）
    - ・地域の福祉推進拠点として、地域ニーズの掘り起こしを継続的に行い、公益事業の幅を広げる。
    - ・認知カフェ（認知症カフェ）の活用により、認知症の理解と地域で見守る活動の拠点づくり
- （）災害対策  
マニュアル、備蓄品、緊急連絡体制などの見直し、地域住民の一時避難施設としての整備

## 【3】社会福祉充実計画

- ・小規模多機能施設等の開設・運営事業に取り組む。
- ・職員及び面会者の駐車場整備事業として、既設駐車場の拡張を図る。
- ・施設の防災設備補強事業として特別養護老人ホームはまゆう既存棟2階ベランダからグループホームへ避難経路として渡り廊下の設置を図る。
- ・職員の作業環境の整備事業として、ICT活用による看介護カルテの電子化事業に取り組む。
- ・施設の大規模改修事業として、施設設備の修繕、設備器具等の改修、施設の老朽化に伴う施設改修工事に取り組む。

#### 【4】評議員会

定時評議員会 日程：平成 31 年 6 月開催

内容：平成 30 年度計算書類の承認及び事業報告、社会福祉充実計画

#### 【5】理事会

理事会 開催頻度：毎会計年度に 4 月を超える間隔で 2 回以上開催

内容：理事長及び業務執行理事による職務執行の状況報告、監事による計算書類の監査報告、社会福祉充実計画、事業計画、収支計画等

#### 【6】専門会議・委員会活動について

##### 1. 専門部会各種会議

・法人合同連絡会議	・法人合同幹部会議
・社会福祉法人管理者会議	・社会福祉法人運営会議
・法人合同相談員会議	・リーダー会議
・ケアチーム会（排泄・入浴・口腔・ノーリフト）	・スタッフ会議
・看護師会	・特養入所選考会議

##### 2. 各種委員会

・事故対策委員会	・広報委員会
・研修委員会	・行事レク委員会
・業務改善（苦情処理）委員会	・環境美化委員会
・コンプライアンス委員会	・感染対策委員会
・看取り委員会	・身体拘束適正化委員会
・栄養・褥瘡委員会	・給食委員会
・衛生委員会	

#### 【7】主な施設行事

月	行事内容	その他
4 月	花見・入社式	・ 外食ツアー（カフェ・回転すし等） ・ ドライブ ・ 誕生会 ・ かにっこ館・わらべ館・砂の美術館見学 ・ ふるさと訪問 ・ おやつ作り ・ 野菜市 ・ 足湯ツアー ・ カラオケ大会 ・ 食イベント （そば打ちイベント、芋煮会、秋刀魚の炭火焼き等）
5 月	母の日イベント・こいのぼり	
6 月	デザートバイキング	
7 月	七夕会・縁日	
8 月	流しそうめん	
9 月	秋祭り・敬老会	
10 月	防災訓練・法人内研究発表会	
11 月	紅葉狩り・文化祭	
12 月	クリスマス会・もちつき大会	
1 月	初詣・書初め・新年会	
2 月	節分・バレンタイン・握りずし実演	
3 月	ひな祭り	

#### 【8】ボランティアさんの活躍による主な行事

喫茶「オレンジカフェ」の運営、野菜市、歌謡ショー、生け花教室、お茶教室、大正琴、

ハーブアンサンブル、ヘルマンハーブ、踊り、マジックショー、子供ボランティアなど

### 【9】施設外研修会への参加

介護福祉士養成実習施設実習指導者研修、社会福祉施設における食中毒発生防止のための研修会  
福祉サービス苦情解決事業研修会、認知症介護実践者研修、認知症介護実践リーダー研修、  
ユニットリーダー研修、鳥取障害者仕事サポーター養成講座、社会福祉法人会計実務研修、  
キャリアパス対応生涯研修課程、介護認定調査員現任研修、雇用管理責任者講習、  
介護認定調査員現任研修、日本認知症グループホーム全国大会、災害対応強化セミナー 等

### 【10】施設内研修会など

月	研修内容	その他
4月	防災訓練、交通安全	法人内教育プログラム
5月	個人情報プライバシー保護	【階層別研修】
6月	食中毒について	○新人研修
7月	リスクマネジメント	○3年目職員研修
8月	ケアプラン、高齢者の脱水対策	○中途採用者研修
9月	ストレスマネジメント	○指導的職員研修
10月	高齢者虐待、身体拘束防止	○準幹部職員研修
11月	法人内事例発表	・各種介護技術研修
12月	感染症予防（ノロ・インフル）	・コンプライアンス研修
1月	誤薬予防について	・各外部研修の伝達講習
2月	ユニットケアについて	・ノーリフティング研修
3月	看取りについて	・メンタルヘルス研修

### 【11】施設外への講師等の派遣

- ・地域研修会（人権福祉センター、公民館、学校等）に看護師・介護福祉士・理学療法士・介護支援専門員など専門職員を講師として派遣
- ・高草人権福祉センター運営推進委員派遣
- ・江山人権福祉センター運営推進委員派遣
- ・グループホーム三希堂運営推進委員派遣
- ・鳥取刑務所職員向け研修へ講師派遣

### 【12】外部評価・監査受審

所轄庁による法人監査／鳥取市による実地指導／グループホーム外部評価／定期巡回随時対応型訪問介護  
看護外部評価／鳥取市あんしん介護相談員定期訪問／利用者・家族への満足度アンケート

### 【13】地域との連携

- ・地域自治会との連携による防災訓練、避難訓練、清掃作業
- ・地域の老人会を足湯ツアーにご招待（兼介護予防教室）、地区公民館等でのミニデイサービス
- ・地域児童を招いてのふれあい学習会
- ・地域の各種イベントへの参加 ※地区敬老会／地域資源回収（古紙など）活動／とんど祭り
- ・高校生の職場体験ボランティア受入（県社協主催）

- ・グループホームはまゆうの里 運営推進会議、ネットワークの会
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 医療介護連携推進介護
- ・足湯コーナー、オレンジカフェ、パワリハ機械の無料開放
- ・交通安全週間の街頭でのあいさつ運動